



糸ぐるま

第1号

【学校教育目標】

学ぶ 進んで学ぶ生徒
思いやる 心の豊かな生徒
やりぬく 協力し勤労する生徒

新年度を迎え

校長 山口 徹

暖かな春の日差しの中、新入生86名を迎え第80回入学式を無事に終えることができました。当日は、ご多用の中多くの保護者やご来賓の皆様にご臨席をいただきましてありがとうございました。新入生の呼名に対する返事や態度、代表生徒の誓いの言葉から中学校生活への不安と共に中学生になって気持ちを新たに小学校時代よりもより一層頑張ろうとする気持ちが伝わってきました。それに対して、在校生代表の歓迎の言葉からは、新入生の不安を取り除くために学校の様子や一人一人が成長するために失敗を恐れずにチャレンジすることの大切さ、困った時には一人で抱え込まずに先輩や先生に相談することなど新入生を思いやる優しさや温かさを感じ、2・3年生がより一層成長していることを嬉しく思いました。

さて、令和8年度も新入生86名を迎え、全校生徒234名でスタートしました。年度の初めにあたり、学校経営計画を作成しました。2・3年生の保護者には、保護者会で説明をさせていただきましたが、1年生の保護者には入学式後の保護者会のため時間に限りがあり、説明することができませんでした。また、地域の方々にもお知らせするためにここで簡単に説明をさせていただきます。昨年度の教育活動を振り返り、昨年度の成果と課題をまとめました。教育目標や昨年度の成果と課題を基に令和8年度の学校経営計画を作成しました。めざす学校像や生徒像、教師像はそれぞれ4点ありますが、特に今年度重点にすることは、「生徒一人一人が成長する学校」「自制心とやりぬく力をもった生徒」「常に向上心をもって学びあう教師」です。そのための中期的な目標は、「自律・自立した生徒の育成」。また、今年度の取組目標は、「生徒一人一人の学力向上」「豊かな心の育成」「健やかな体の育成」の3点です。それぞれの方策は、配布しました学校経営経計画書をご覧ください。また、学校のホームページにも昨年度の学校経営報告書とともに掲載しておきます。生徒には、この一年間の目標として自制心とやりぬく力をもって、「自分を成長させること」「思いやりの心をもつこと」を始業式や入学式で伝えました。

今年度は、多くの教職員の異動もあり、昨年度以上に教職員間及び学校と保護者や地域とも連携を密に取り組んでいきますので、学校の教育活動へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。また、保護者の皆様には年度初めのご多用の中、多くの資料の作成へのご協力ありがとうございました。提出していただいた資料を基に教育活動を充実させていきます。もし、まだ未提出の資料がありましたら、できるだけ早めにご提出をお願いいたします。

今年度も「子ども見守りシート」を活用して、生徒が安心して学校生活を送れるようにしていきます。子どもの様子がいつもと違う、友達から嫌なことを言われたりされたりしていると子どもから聞いたなどお気付きの点がありましたら「子ども見守りシート」に記入して学校に提出してください。直接学校にご連絡いただいても構いません。保護者、地域の方々と協力して、生徒を見守っていければと考えていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。「子ども見守りシート」は、学校のホームページにも掲載する予定です。いつでもご活用ください。